

HAMAYOU

発行者 芦屋町ボランティア
活動センター「リード」
発行所 遠賀郡芦屋町中ノ浜 11-6
町民会館 2階
TEL 093-221-1011
発行日 平成30年10月1日

芦屋町ボランティア活動センター通信 103号

ボランティア活動センター

ワールドカフェ 報告

平成30年度 第2回目のワールドカフェを、9月8日にボランティア活動センターで開催しました。ワールドカフェとは、カフェのような雰囲気の中で、自由に意見交換をするというものです。

今年度のテーマは、ボランティア活動センター主催の「断捨離マーケット」です。

断捨離について問いかけると「片づけるのも大変だし、自分ではなかなか気持ちの整理がつかない、人に入ってもらってやった方がいいのではないか」、「こうして話を聞くとやろうと思うが、取り掛かれない」などの意見が出されました。それに対し、断捨離の経験者から、「手離した方がすっきりする。災害などが増えているので早めに整理しておくべきだ」、「断捨離は1回では無理、何度もやらなければいけない。自分の家もまだまだ捨てなければいけないものがある。3年以上使っていないものは、思い切って捨てる」という話がありました。



家の中には、子どもの頃のぬいぐるみなど家を離れた家族の持ち物で、自分のものではないものもたくさんあります。それらの処分にも苦慮しているようです。「断捨離マーケット」を上手に役立てていただけたらと思います。

ボランティア活動センターでは、今回の「断捨離マーケット」を平成31年2月に計画しています。

夏期は「断捨離マーケット」とフリーマーケットを別々に開催しました。フリーマーケットは豪雨で開催できませんでした。集客が少なかったため、次回2月には同時に開催し、集客のターゲットを広げることを説明しました。断捨離の品物は、衣類の他に陶器なども引取が出来るように検討していきます。

敬老の日が近いこともあって、10歳の表彰について話題が出ました。

ある方は、町長から表彰を受ける時に家族にスーツを着せてもらい、久しぶりの晴れ着をととても喜んだそうです。断捨離の話題の中では、夏と冬の喪服だけ残しておけばいいと話していたのですが、10歳の表彰を受けるために男性はスーツ、女性は紋付の着物を残しておかなくてはいけないという結論に至りました。

断捨離で捨てる話ばかりをしていましたが、こうして残しておくもの、残さなくてはいけないものもあるのだと考えさせられました。



また、芦屋町の今後についてみなさんと少し深い話ができました。人口減少や移住者の減少、芦屋町の観光など産業や仕事について、芦屋町の子どもたちについてなど。

りーどぼらんていあキッズが芦屋町を支える存在になるのではと、期待を寄せているよと、あたたかい言葉をいただきました。本当にそうなると思います。ボランティア活動センターのワールドカフェでは、テーマを超えて、いろいろなことを話します。気付けられることがたくさんあります。

★りーどぼらんていあキッズ 募集!

平成30年度の募集をしています。小学1年生から参加できます。

★学生ボランティア募集!

- ① 高校生・大学生・専門学生
- ② 主な活動期間は長期休暇中
(夏休み・春休み)

- ③ 活動内容は学生2〜4名で

1〜2時間程度でできる作業

※詳細・お問い合わせは

ボランティア活動センターまで



芦屋町で映画撮影が行われるのをご存知ですか？

芦屋町地域おこし協力隊が企画したもので、芦屋町を題材にした作品です。

どんな映画になるのでしょうか。

どんな感じで芦屋町が映し出されるのでしょうか。

この映画撮影には、数多くの芦屋町民がボランティアで関わることになると思いますが、みんなで作るって、楽しいですよ。

芦屋町が映画に!

上映会の後で一緒に写真を撮ってもらいました
向井宗敏監督です



芦屋町で映画が!

先日、この映画を監督する向井氏が、仙台下で撮影した映画の上映会がありましたので観に行きました。この監督は、人をよく観察して、深く描く方だと思います。男性なのに乙女心や、若いのお爺ちゃん心を理解している方だと感じました。

どんな風に芦屋町を撮影するのかとても楽しみです。

中学生と大人のトーク「大人としゃべり場」

廣田芳佳

9月15日に芦屋中学校で「大人としゃべり場」が開催されました。

芦屋中学校の「しゃべり場」は、大人と中学生が1対1で日常の様々なテーマについて語り合います。フォークダンスのように次々と相手を変えながら進行していくやり方で、毎年3年生を対象に行われています。体育館に二重の円が2つ作られていて、1つの円が1クラス、4クラスあるので、2部構成で行われました。中の円に大人、外に中学生です。

初参加してきました。

話題は「尊敬する人」、「芦屋町のいいところ」、「夏休み最後の日は何をしていたの？」など、その都度司会者から提示され、1分間話をします。話が弾み1分では足りないことも、話が続き1分でも余ってしまうこともありました。

当日の様子↓



中学生は、大人にわかりやすいように言葉を選びながら話していたように思います。きちんと挨拶をし、敬語を使い、質問にも真摯に答えていましたので、私たち大人は不快感なく話が出来ました。

大人もそれなりの配慮ができていたでしょうか？ 聞き上手・話し上手は中学生の方だったように思います。

私は、なるべく繕わず本当の話をすることを心掛けました。話の時間が短くて中学生の本音を聞き出せなかったところが残念でした。保護者や先生以外で話を聞いてくれる大人の存在でありたいと思っっているのですが。

この学年にはリーダーがぼらんていあキッズに関わった生徒が10名くらいいるのですが、みんな成長していきそうです。合唱の時に必死で見つけようとしたのですが、わかったのは4人くらいでした。

また参加したいと思っています。

★季節のボラセン★

小さな黄色のオンシジュームが咲きました。春に買って来た蘭の寄せ植えから株分けしたものです。今年の暑さに負けず、花を咲かせてくれました。活動センターには他にも蘭があります。咲くといいな!



★編集後記★

上記「しゃべり場」で、参加の感想をと機会をいただいたのに、最後の見せ場で嘔んでしまいました(汗)。修業が足りんな。あの暑い暑い8月が過ぎたら、とたんに秋がきてしまいました。体がついていきません。更年期とともに頭痛とイライラ、そしてめまい。9月中に何とかしないと、チョー忙しい秋が来ちゃう(涙)。こうなりや、食欲の秋じゃ～!! 廣田

ボランティア活動センターよりお知らせ

❖断捨離マーケット実行委員募集!

31年2月開催予定の

断捨離マーケットの運営

ボランティアを募集しています

詳細はボランティア活動センターまで ☎093・221・1011



★各種教室 (見学できます。詳細はお問い合わせ下さい)

■デジタル写真教室

・ADPC(火曜日 13:00)

■福祉支援教室

・芦屋町手話の会

(月4回 水曜日 19:00)

・ハーティネットあいあい視覚障がい者支援

(月2回 木曜日 13:00)

■手作り教室

・さくら会(洋裁教室)

(水曜日 10:00)

・でんでんむし(布絵本教室)

(木曜日 10:00)

■英会話教室

・AEGC

(木曜日 10:00)